

崎陽軒 代表取締役社長交代のお知らせ

株式会社 崎陽軒(本社：横浜市西区)は、2022年5月25日(水)付で、現 代表取締役社長の野並直文が代表取締役会長に就任し、現 専務取締役の野並晃が代表取締役社長に就任することを発表いたします。

崎陽軒は、これからも真に優れたローカルブランドをめざし、新たな経営体制のもと、常に挑戦しつづけてまいります。

■野並晃について

氏名	野並 晃 (のなみ あきら)
生年月日	1981年8月30日生
略歴	2004年3月 慶應義塾大学経済学部卒業
	2004年4月 キリンビール株式会社 入社
	2007年4月 株式会社崎陽軒 入社
	2011年3月 慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了
	2012年5月 株式会社崎陽軒 取締役就任
	2014年5月 同上 常務取締役就任
	2016年5月 同上 専務取締役就任
	2019年1月 一般社団法人横浜青年会議所 第68代理事長就任
	2021年1月 公益社団法人日本青年会議所 第70代会頭就任
	2022年5月 株式会社崎陽軒 代表取締役社長就任



■野並晃のコメント

崎陽軒は1908年の創業以来、横浜の地に根を下ろし、横浜のおいしさを創りつづけてまいりました。

50年後、そしてその先も、横浜に想いを持つお客様に崎陽軒の商品が、今日と同じように愛されつづける会社でありたいと考えております。

そのために114年にわたり進化を遂げてきた私たちは、現状に留まるのではなく、「ナショナルブランドをめざさず、真に優れたローカルブランドをめざす」「常に挑戦し名物名所を創りつづける」「食をとおして「心」も満たす」という経営理念のもと、これからも常に新しいことへチャレンジしながら進化をつづけてまいります。

■株式会社崎陽軒について

崎陽軒は1908年に横浜駅で創業しました。

1915年より駅弁の販売を開始しましたが、横浜駅は東京駅から近く、東京駅から乗った人にとってはまだお腹も空かないころ、東京駅へ行く人にとってはもう食べる時間もないころと駅弁の販売には不向きな駅でした。当時の横浜は、開港から歴史が浅い街だったため、名物と呼べるようなものがありませんでした。そこで「ないなら、つくってしまおう」と考え、南京町(中華街)で付きだしとして出されていた焼売に着目。これは名物になると考え、列車内で食べるため「冷めてもおいしい」ことにこだわりながら試行錯誤を重ねた結果、1928年に豚肉と干帆立貝柱を合わせることで冷めてもおいしい「シウマイ」を開発。揺れる列車内でも食べやすいよう一口サイズにして発売しました。戦後1950年、シウマイ娘と呼ばれる赤い服を着た販売員を登場させたことにより人気に火がつき、1954年にシウマイをメインとした幕の内風弁当の「シウマイ弁当」を発売。それぞれが横浜名物となり、崎陽軒は、多くのファンを持つブランドへと成長することができました。1996年には各種レストランをはじめ、英国風チャペルや各種宴会場を備えるレストラン複合型施設「崎陽軒本店」をオープンし、伝統的な各国料理に日本の四季を取り入れたオリジナリティあふれる料理を提供しています。

近年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による厳しい状況の中、2020年に海外1号店を台湾(台北)にオープン、ロードサイド店舗の出店や通信販売の強化、新業態事業の推進、コラボ企画や積極的な新商品開発など、時代の変化に対応した施策を実施しております。また、崎陽軒ブランドを活用した地域創生にも力をいれています。

崎陽軒は、「シウマイ」「弁当」「点心」「本店」「レストラン」の5本の事業を柱に、シウマイやシウマイ弁当を大切に守るだけでなく、先人たちの志を貫き、挑戦しつづけます。

■お問い合わせ先

株式会社 崎陽軒
 広報・マーケティング部
 担当: 西村 浩明、柴田 菜都美、野本 幸裕、
 山本 茜、長谷川 貴子
 TEL: 045-441-8918(直)
 045-441-8851(代)
 FAX: 045-441-8904
 URL: <https://kiyoken.com>

